

ヨード造影剤使用に関する同意書、問診票

平成____年____月____日 以下の通り、説明しました。

ご依頼医療機関名 _____ 主治医 _____

今回、あなたが受けるX線検査では、ヨード系造影剤という検査薬を使用します。造影剤の副作用をできる限り避け、安全に検査を行うために、以下の質問にお答えください。

①今までに、注射の造影剤を使った検査を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい その時に、副作用がありましたか？

☐ いいえ

☐ はい どのような副作用ですか？

吐き気、嘔吐、じんましん、かゆみ、皮膚の赤み、くしゃみ、あくび、その他

②気管支喘息で、治療を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい いつ頃ですか？ ()

③甲状腺、心臓、腎臓、肝臓、副腎の病気で、治療を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい よろしければ、くわしくおしえてください。

()

④以下のようなアレルギー性の病気がありますか？

☐ いいえ ☐ はい アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー、じんましん、かぶれ、飲み薬や注射のアレルギー（薬剤名 _____）、その他

⑤女性の方に伺います。

現在妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？ ☐ はい ☐ いいえ

現在授乳中ですか？ ☐ はい ☐ いいえ

⑥現在、服用中のお薬を教えてください。

造影剤とは、X線写真で白く写る液状の薬剤で、通常は静脈から注射します。これにより血管や全身の臓器、病変などに濃淡がついてわかりやすくなり、あなたの病気の有無や状態について、より詳しく診断することができます。この造影剤を使用した場合、体が熱く感じますが異常ではなく、多くの患者さんにとっては無害の薬です。ただし、他の薬と同様に、まれに以下のような副作用、合併症を起こすことがあります。

1. 軽い副作用：吐き気、嘔吐、注射後の熱感、かゆみ、じんましん、などが100人に約3人（30人に1人）の確率で起こることがあります。
2. 重い副作用：呼吸困難（息が苦しくなる）、血圧低下（血圧が急に下がる）、意識消失（気が遠くなる）、腎不全（腎臓の働きが悪くなる）などの副作用が、1万人に4人程度（2500人に1人）の確率で起こることがあり、治療が必要です。（経静脈性胆道造影の場合、500人に1人）また、病気の状態や体質などにより、約20～50万人に1人の確率で死亡する可能性もあるとされています。
3. 遅発性副作用：副作用のほとんどは、検査後すぐに起こりますが、ごくまれに検査の数時間後、数日後に見られることもあります。
4. 造影剤に圧力をかけて注入するため、まれに造影剤が血管外に漏れ、注射したところが腫れて痛むことがあります。

これらの副作用は、以前にヨード造影剤を使って副作用が起こったことがある人、気管支喘息やアレルギー体質の人、甲状腺、心臓、腎臓の病気を患ったことがある（患っている）人では、一般の人に比べ起こる確率が高いことが知られています。また、以前はヨード造影剤で副作用が出なかった人も、まれではありますが二回目以降の検査で副作用が出ることもありえます。

万が一、副作用が起こった場合には、迅速かつ最善の処置をいたします。検査後、体の異常に気づいた場合はすぐにかかりつけの先生、もしくは長崎医療センター放射線科にお知らせください。

以上の説明について、十分ご理解いただき、造影検査に同意される場合は、以下にご署名をお願いします。なお、同意を拒否されても、また実施直前に同意を撤回されても、診療上不利益をこうむることはありません。ご不明の点があれば、遠慮なくおたずねください。

平成____年____月____日 記載者氏名 患者様本人 _____

代理人氏名 _____（続柄 _____）

ヨード造影剤使用に関する同意書、問診票

平成____年____月____日 以下の通り、説明しました。

ご依頼医療機関名_____ 主治医_____

今回、あなたが受けるX線検査では、ヨード系造影剤という検査薬を使用します。造影剤の副作用をできる限り避け、安全に検査を行うために、以下の質問にお答えください。

①今までに、注射の造影剤を使った検査を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい その時に、副作用がありましたか？

☐ いいえ

☐ はい どのような副作用ですか？

吐き気、嘔吐、じんましん、かゆみ、皮膚の赤み、くしゃみ、あくび、その他

②気管支喘息で、治療を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい いつ頃ですか？ ()

③甲状腺、心臓、腎臓、肝臓、副腎の病気で、治療を受けたことがありますか？

☐ いいえ ☐ はい よろしければ、くわしくおしえてください。
()

④以下のようなアレルギー性の病気がありますか？

☐ いいえ ☐ はい アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー、じんましん、かぶれ、
飲み薬や注射のアレルギー（薬剤名_____）、その他

⑤女性の方に伺います。

現在妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？ ☐ はい ☐ いいえ

現在授乳中ですか？ ☐ はい ☐ いいえ

⑥現在、服用中のお薬を教えてください。

造影剤とは、X線写真で白く写る液状の薬剤で、通常は静脈から注射します。これにより血管や全身の臓器、病変などに濃淡がついてわかりやすくなり、あなたの病気の有無や状態について、より詳しく診断することができます。この造影剤を使用した場合、体が熱く感じますが異常ではなく、多くの患者さんにとっては無害の薬です。ただし、他の薬と同様に、まれに以下のような副作用、合併症を起こすことがあります。

1. 軽い副作用：吐き気、嘔吐、注射後の熱感、かゆみ、じんましん、などが100人に約3人（30人に1人）の確率で起こることがあります。
2. 重い副作用：呼吸困難（息が苦しくなる）、血圧低下（血圧が急に下がる）、意識消失（気が遠くなる）、腎不全（腎臓の働きが悪くなる）などの副作用が、1万人に4人程度（2500人に1人）の確率で起こることがあり、治療が必要です。（経静脈性胆道造影の場合、500人に1人）また、病気の状態や体質などにより、約20～50万人に1人の確率で死亡する可能性もあるとされています。
3. 遅発性副作用：副作用のほとんどは、検査後すぐに起こりますが、ごくまれに検査の数時間後、数日後に見られることもあります。
4. 造影剤に圧力をかけて注入するため、まれに造影剤が血管外に漏れ、注射したところが腫れて痛むことがあります。

これらの副作用は、以前にヨード造影剤を使って副作用が起こったことがある人、気管支喘息やアレルギー体質の人、甲状腺、心臓、腎臓の病気を患ったことがある（患っている）人では、一般の人に比べ起こる確率が高いことが知られています。また、以前はヨード造影剤で副作用が出なかった人も、まれではありますが二回目以降の検査で副作用が出ることもありえます。

万が一、副作用が起こった場合には、迅速かつ最善の処置をいたします。検査後、体の異常に気づいた場合はすぐにかかりつけの先生、もしくは長崎医療センター放射線科にお知らせください。

以上の説明について、十分ご理解いただき、造影検査に同意される場合は、以下にご署名をお願いします。なお、同意を拒否されても、また実施直前に同意を撤回されても、診療上不利益をこうむることはありません。ご不明の点があれば、遠慮なくおたずねください。

平成____年____月____日 記載者氏名 患者様本人_____

代理人氏名_____（続柄_____）